



自筆を冊子として民衆に配り、常務理事の國籍論を第一巻に占め、
諸業勤工、或日午前八時三十分二十分等、本館に出版の「民衆」

の勤工冊
永く、工界を組織せしむ。
勤工ニ関ハ、或日午後八時三十分二十分等、本館に出版の「民衆」

の勤工冊

第一二五号 労務會館雑誌 第三卷

發行所 新田第一書局

大正十四年三月十三日

入館支那社 謹啓

財團法人協調會大阪支所

内面カラ示威運動ニ心血ヲ注ギ居レリ、又昨十二日夜七時カラ十
時半迄争議團本部デ演說會ヲ開催シ、左ノ辯士等ニ依ツテ熱辯ガ
振ハレタ。

瀬尾久司、本山茂貞、山口常次郎、山内鐵吉、村尾重雄、

吉川重吉、外八名

◎大演說會開催ノ件

明十四日午後七時ヨリ中ノ島中央公會堂デ角一ゴム争議批判演說
會ヲ開催シテ大々的ニ會社ヲ弾スルト云ツテ争議ニ來應中ノ村
尾、本山、瀬尾、小西等ハ辯士ノ募集ニ苦心シテ居ル。

辯士ハ神戸ニ於ケル總同盟大會ニ出席ノ關東側ノ望月涼治、山本
憲藏ヲ交ゼルラシイ。